

★211系2000番台田町車、5両編成

クハ ロング	サハ ロング	モハ ロング	モハ ロング	クハ ロング	編成番号
トイレ	定員156/64	定員156/64	定員156/64	トイレ	新製日
自重28.2t	自重23.3t	自重33.5t	自重34.3t	自重26.8t	予算配分
211	211	211	210	210	
P Sn	制御動	MG AQLCP	P Sn	制御動	一連結器
<+ + + + +>	制御動	MG起動+AVR+3PHMKCMK	<+ + + + +>	制御動	床下機器2-4位
ATS-P		ATS-P		ATS-P	床下機器1-3位

先頭車側
側面
吊革
形状
中扉
取っ手
有無

全検	要検	この色枠は推測	除湿器
13-110M	x (16-120M)	-22-90M	↓
		-22-110M	
		-21-120M	
14-70M	x →17-120M	-22-10M	
14-90M	x →0M出場済	-21-30M	
		-22-70M	
17-70M	x	-22-120M	
		-23-40M	
12-60M	x (15-110M)	-22-30M	
		-22-50M	
13-30M	x	-22-60M	
13-40M	x	-22-70M	
13-60M	x	-22-80M	
		-23-60M	

編成番号	CS77/HS52	HS52A	DM106	190KVA	MG3075A-C2000M	列車番号	前面行先表示器	前面JRマーク バック色	通風器バンド	その他
N51	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N51	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N52	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N52	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N53	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N53	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N54	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N54	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N55	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N55	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N56	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N56	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N57	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N57	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N58	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N58	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N59	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N59	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N60	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N60	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N61	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N61	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N62	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N62	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N63	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N63	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし
N64	TR235	TR235B	MT61 × 4	DT50	DT50B	N64	幕/幕	黒/黒	なし	ダンパ準備:なし

↑新潟転属の計画があったため、サハを先に廃車、その後、新潟には直接E129系新車投入に変更、他の4両も用途がなくなり、そのまま廃車に※そのため、廃車の時期が異なります。

①または③＝先頭車連結器上部にある穴数です。但し、5+10両併結時は確認できないため、省略します。

サロ離脱→国府津準2Fサロ転入による離脱の推測
 N3→N5→N6→N25→N7→N4→N24→N26→N2→N22→N21→N23
 斜体:完了、太字:まだ
 N31、N32はそのまま変化せず

先頭車側面乗務員室扉取っ手の下にある「▼」は、ドアコックの表示そのものです。
 モハ210車番について
 D20A＝コンプレッサ起動終了時、重い感じの空音(初期型)
 D20B＝コンプレッサ起動終了時、乾いた音(後期型)
 また、除湿器自体も形状が異なる。